

2026 年 9 月 9 日
パーソルイノベーション株式会社

経産省も課題視する"AI 投資の ROI"を 3 分で可視化

『ビルスピ』、AI 人材育成の投資効果を試算する『AI 研修 ROI シミュレーター』を提供開始
～「AI を導入した」で終わらせない。人材育成を事業成果につなげる～

「はたらいて、笑おう。」をビジョンに掲げるパーソルグループのパーソルイノベーション株式会社 ビルスピカンパニー（本社：東京都港区、ビルスピカンパニー代表：片岡 秀夫）は、AI研修の投資対効果を短時間で試算できる無料シミュレーションサービス『AI 研修 ROIシミュレーター』の提供を開始したことをお知らせします。

生成AI活用が急速に広がる中、多くの企業がAI人材育成への投資を進めています。一方で、「研修によってどの程度の成果が見込めるのか」「投資した費用をどのくらいの期間で回収できるのか」を定量的に説明することは容易ではありません。

『AI研修 ROIシミュレーター』は、業界・職種・対象人数など8つの項目を入力するだけで、AI研修による年間創出価値や投資効果、投資回収期間などを約3分で試算できるサービスです。AI活用を推進する企業の投資判断や社内提案を支援します。



AI研修 投資効果シミュレーター

「そのAI研修、効果あるの？」

AI研修の投資効果を、 数字で答える。

経営会議で必ず出るその問いに。業界・育成対象職種・人数などを選ぶだけで、AI研修によって生まれる年間創出価値・投資効果・回収期間を3分で試算。社内提案にそのまま使える、前提条件つきの結果をお返しします。

無料で試算を始める →

✓ 個人情報の入力なし

✓ 登録不要で結果を表示

QUESTIONS

8 問

TIME

3 分

INDUSTRIES

33 業種

JOB TYPES

15 カテゴリ

ANNUAL VALUE 年間創出価値

2,925 万円

ゴム製品 / 一般事務 / 200名の試算例

投資効果

9.8 倍

投資回収期間

1.2 ヶ月

AI活用余地

75 点



■サービス提供背景

日本企業では生成AIの導入・活用が急速に進んでいます。企業の関心も「AIを導入するかどうか」から、「AIによってどのような成果を生み出すか」へと移りつつあります。総務省の「令和8年版 情報通信白書」※¹によると、日本企業における生成AI利用率は68.9%に達するなど活用は広がる一方で、組織的な業務変革まで実現できている企業は依然として限定的な状況です。しかし、AI活用がそのまま成果創出につながっているわけではありません。PwC Japanグループの「生成AIに関する実態調査 2026 春 6カ国比較」※²によると、日本企業の87%が生成AIの活用・推進に取り組んでいる一方で、「期待を大きく上回る効果」を実感している企業は9%にとどまっています。

また、経済産業省のGENIAC※³では、生成AI導入企業の共通課題として「ROI（投資対効果）・モニタリング」が挙げられており、生成AI活用による効果を定量的に測定することの難しさが指摘されています。AI導入や人材育成への投資が拡大する一方で、「どれだけの価値が生まれるのか」「投資をどのくらいで回収できるのか」を説明できず、意思決定や社内合意形成に課題を抱える企業も少なくありません。

問い合わせ先 パーソルイノベーション株式会社 広報室

TEL : 03-6757-4259 MAIL : pino_pr@persol.co.jp

こうした背景を受け、『ビルスピ』は、AI研修による年間創出価値や投資対効果、投資回収期間などを短時間で試算できる『AI研修 ROIシミュレーター』を開発しました。本サービスは、人材育成施策を「実施すること」ではなく、「事業成果につなげること」を支援し、企業のAI活用を個人レベルの利用から組織変革へと発展させることを目指しています。

※1総務省「[令和8年版 情報通信白書](#)」

※2 PwC Japanグループ「[生成AIに関する実態調査2026 春 6カ国比較](#)」

※3 経済産業省 GENIAC「[生成AI導入の共通課題と成功事例導出に向けたヒント](#)」

■『AI研修 ROIシミュレーター』について

『AI研修 ROIシミュレーター』は、AI人材育成施策の投資対効果を可視化する無料シミュレーションサービスです。

業界、職種、対象人数など全8問に回答するだけで、「①年間創出価値」、「②投資効果（ROI）と投資回収期間」、「③AI活用余地・優先的に取り組むべき業務」を試算できます。個人情報の入力や会員登録は不要で、約3分で結果を確認できます。

① 年間創出価値

AI活用で削減できる見込み時間を、対象者の人件費ベースで生産性換算した金額です。給与削減額ではありません。

② 投資効果（ROI）と投資回収期間

想定している研修・導入費用に対して、年間創出価値が何倍になるか、何ヶ月で回収できるかを算出します。

③ AI活用余地と優先業務

業界水準と自社の現状を比べた「伸びしろ」と、その職種でまず着手すべき代表業務を提示します。

＜利用方法＞

STEP1 条件を選ぶ：業界・職種・人数など全8問。1問ずつ選択

STEP2 試算結果を見る：個人情報の入力なしで、年間創出価値と投資効果を表示

STEP3 詳細レポートを受け取る：効率化候補業務等の詳細を伺い年間創出価値を精緻化し、次の打ち手をご提案します。

無料シミュレーションはこちらから

<https://roi.buildspi.jp/>

■ビルスピカンパニー代表 片岡秀夫 コメント

生成AIの普及によって、企業の関心は「AIを導入するか」から「AIでどのような成果を生み出すか」へと変わっています。

しかし多くの企業では、AI人材育成の重要性を理解しながらも、「投資に見合うリターンがあるのか」を説明できず、十分な投資判断ができていません。私たちは、この状況こそが日本企業のAI活用を阻む大きなボトルネックだと考えています。

今回リリースした『AI研修 ROIシミュレーター』は、人材育成をコストではなく、事業成果につながる投資として評価するためのツールです。

私たちが目指しているのは、AIを使える人を増やすことではありません。AIを活用して業務を変え、組織を変え、事業成長につなげられる人材を増やすことです。

その第一歩として、人材育成によって生まれる価値や投資対効果を可視化し、より多くの企業がAI活用を現場に定着させ、成果創出につなげられるよう支援してまいります。



■『ビルスピ』について < <https://www.buildspi.jp/> >

『ビルスピ（旧：TECH PLAY Academy）』は、「変革は、外注できない。」をスローガンに、企業のDX人材育成を支援するサービスです。ツールや知識の習得で終わることなく、現場活用と定着にこだわり、これまでに大手企業100社以上で研修を実施し、満足度95%超、リピート率90%超を実現。

生成AI、データサイエンス、事業開発、エンジニアなど各分野の専門家が設計した「オーダーメイド型」研修で、業務課題に直結する"成果を生み出す人材"を育成しています。

■ パーソルイノベーション株式会社について < <https://persol-innovation.co.jp/> >

パーソルイノベーション株式会社は、パーソルグループの次世代の柱となる事業創造を目的に、2019年4月に事業を開始しました。世の中で見過ごされてきた“誰かが解くべき”はたらく領域の課題に向き合っています。まずは、フロントラインワーカー向けの転職/採用支援に取り組むべく若年層・未経験者向け転職支援サービス『ピタテン』やドライバーに特化した転職エージェントに注力します。また、約10万件※の求人情報を人材紹介会社に開放する求人データベース事業『HITO-Linkエージェント』など業界のパラダイムシフトとなるようなサービスも展開していきます。今後も新たな価値創出を通じて、はたらくの常識をアップデートし続けてまいります。

※当社調べ。2026年7月末時点の『HITO-Linkエージェント』データベース掲載求人を対象に、複数媒体の重複求人を除いて集計した求人数。